

2018年10月20日(土) 国崎 ウタセ真鯛 功成丸 ツレと  
 中潮:旧9/12 干潮 09:15(74cm) 満潮 15:55(184cm) 干潮 21:58(87cm) 鳥羽  
 自分 マダイ 28cm~38cm 8尾  
 ツレ マダイ 28cm~38cm 10尾 ヒラメ 1尾 イサキ(良型) 1尾

11時10分 現地着	15時55分 満潮 (鳥羽184cm)
11時30分 釣り座抽選	17時15分頃 日没直前 沖上がり
12時00分 出船	

【料金】 乗り合い 12,000円 仕掛け、氷付き 釣り座は抽選

【仕掛け】 電動リール使用 竿受けが必要 エビ用網  
 おもり 40号~60号  
 ※魚を絞めるためゴム手袋を持参  
 サービスの仕掛け  
 ハリス 5号150cm 幹糸 6号 伊勢尼12号 3本鈎



【様子】

- 早くから予約しておいた。
- 天気は晴れ、風が強かった。朝の予報では風速7mだった。白波が立っている。船がかなり上下する。1時間前に酔い止めを飲んだ。まったく酔わなかった。
- 3番くじを引いた。右舷で後ろから3人目4人目に入った。
- サービスの仕掛けは、前回の物と違った。
- 「おもりは40号か50号」とアナウンスがあった。40号をセットした。仕掛けはやや船底に入っていく。
- 餌取りはいない。底で釣った。おもりが底をたたくことのないように、おもりを底に落として、少し糸ふけを出して釣った。これでよく掛かった。ツレは、おもりが底をたたかないように1mほど上げておいたとのこと。ツレもよく釣っていた。
- ツレが掛けたタイが鈎を飲んでいてということで外しに行ったとき置き竿にしておいた。3つとも餌がなかった。3m上で止めてみたら、上の鈎には餌がなく、下2本に餌が残ってきた。3m上で止めて、当たりがなかったので、底まで落とした。落としている途中で掛かった。
- 3mより上に餌取りがいるということだろうか。もう一度、底で釣ることにした。この判断が良かった。再び釣れるようになった。3mより上で釣っていたら、釣果は伸びなかっただろう。
- 当たりがなかったので、やや速いスピードで巻き上げたら掛かってきたということもあった。
- 船が錨のかけ直しをしたときに魚を締めた。この時点で、自分は8尾、ツレは8尾とイサキ1尾だった。錨のかけ直しに時間が要し、すべての魚を締めることができた。
- その後、自分はさっぱりダメ。潮が流れ出した。夕まずめに近づいてきた。ところが、隣とお祭り。その後、そのまま大艦とお祭り。結局、夕まずめの良い時間帯に仕掛けを落とすことができなかった。もっと早く、おもりを重くすべきだった。
- ツレはヒラメとマダイ2枚を追加した。自分が後ろとお祭りを間に、おぼせ釣りで1尾釣ったとのこと。
- 帰りはすごい波を受けた。初めて持参したバケットマウスの中に少し水が入っていた。
- バケットマウス用の竿立てに、電動リールをセットした竿を立てている人がいたことから、それを購入しようと思った。
- タイをさばいてたら、1尾だけ身が真っ白になっていた。振り返ってみると、鈎を飲み込んだ1尾だけ締めずにクーラーボックスに入れた。これが原因だろうか。